

# 石 図鑑



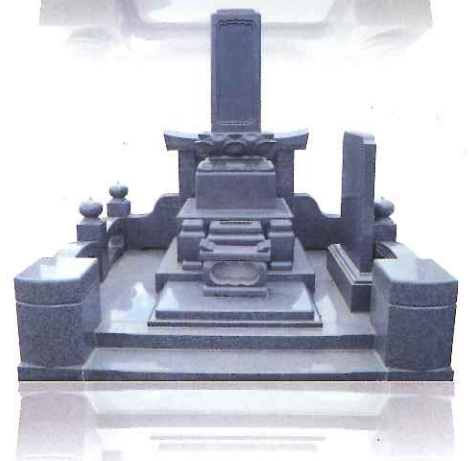
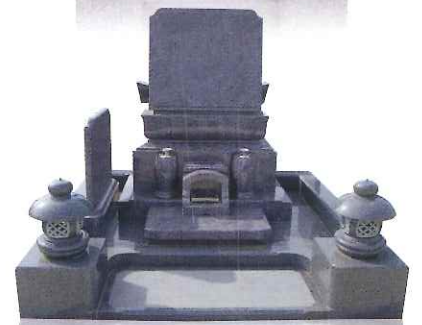
想いは繋がる 心の中で永遠に

墓前に手を合わせる時

さまざまな想いが心をめぐります

故人の想いにそっと寄り添い

あたたかな笑顔に想いを馳せて…

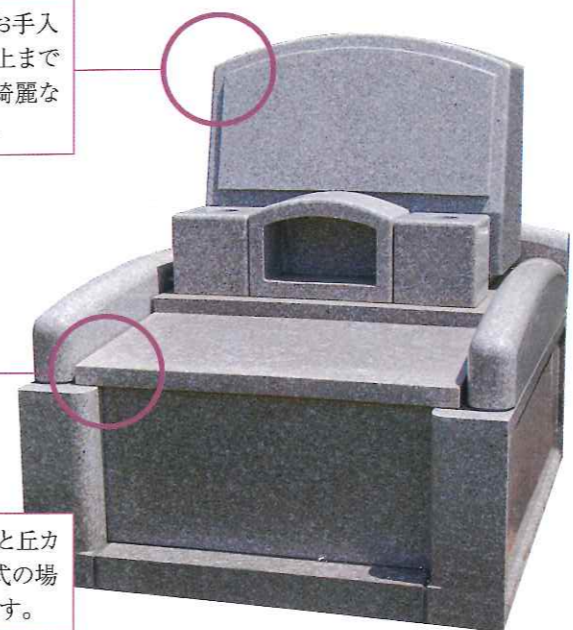


# 丘カロート

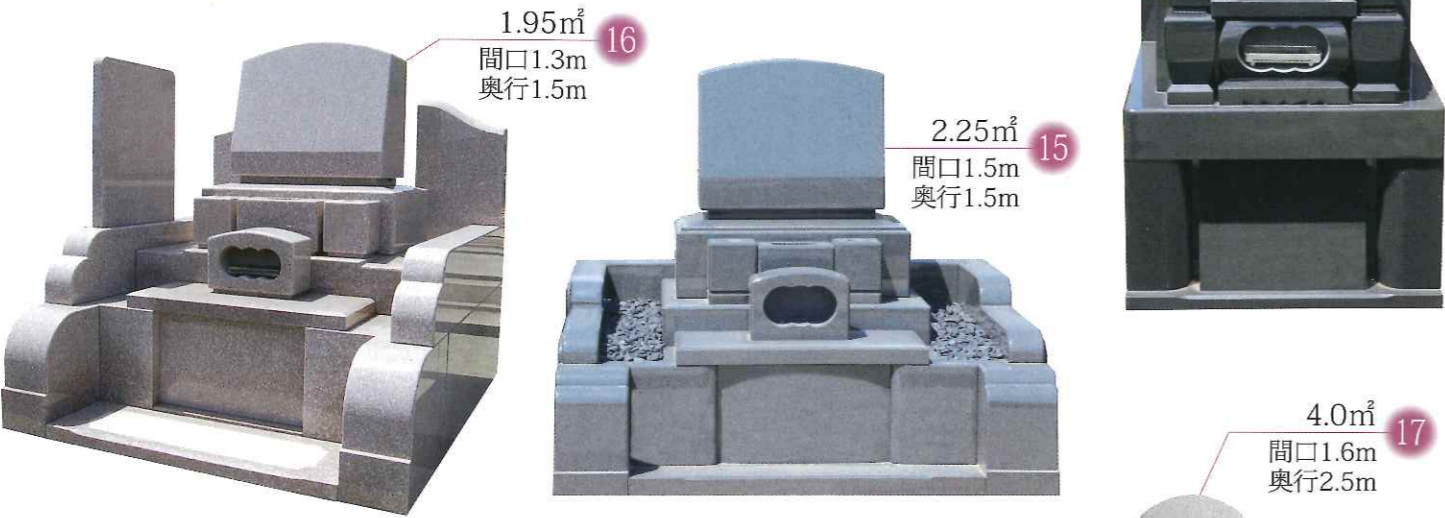
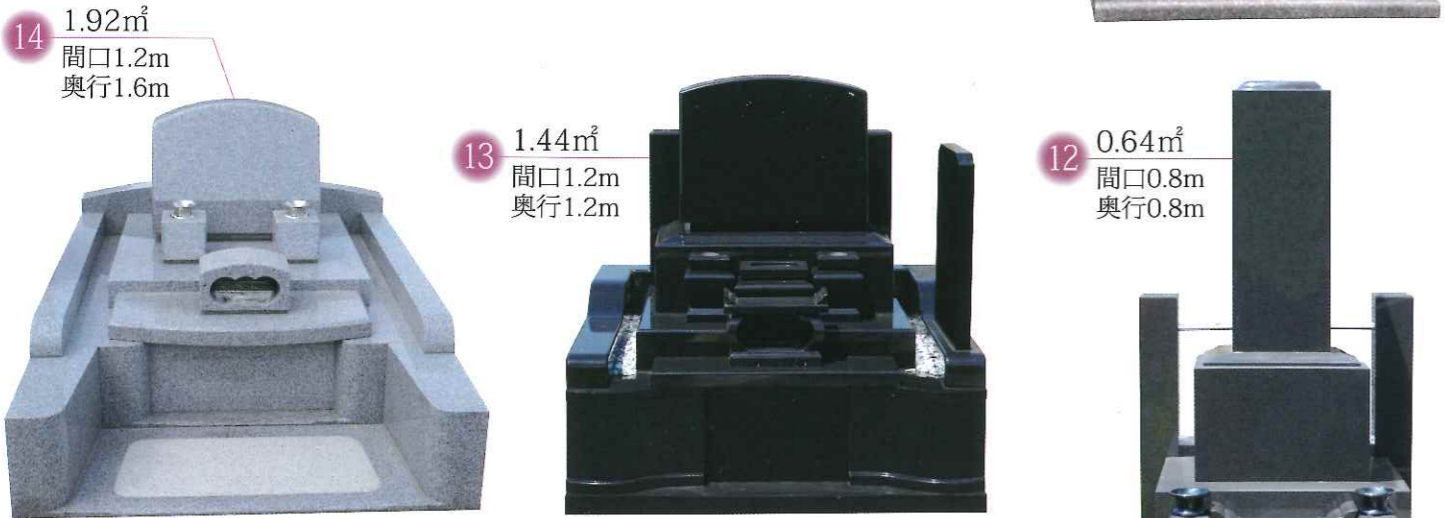
お墓には、カロート（納骨室・納骨棺）と呼ぶ場所があります。  
 丘カロートは、墓石・丘納骨の一体型となるため、費用を抑えて納骨スペースを確保できます。  
 寺院墓地や民間霊園に多く、面積が狭い墓地であっても建墓が可能になります。



機能上の最大のメリットはお手入れのしやすさです。一番上までらくらく手が届き、いつでも綺麗なお墓を保つことができます。

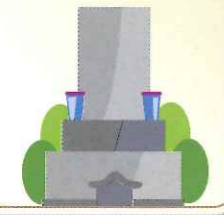


カロートには、地下カロートと丘カロートがあり、構造が一段式の場合と二段式の場合があります。

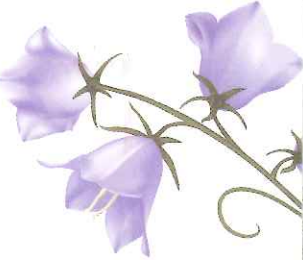


## お墓の豆知識

**Q** お墓はいつ建てるものですか？生前でもいいの？  
 お墓を建てる時期に決まりはありません。  
 生前にご自分のお墓を建てることを「寿陵(じゅりょう)」といいます。  
 「生前に施す仏事は、死後の追福よりも七倍のご利益がある」という仏教の教えにもあるように、寿陵は縁起がよいものと考えられます。  
 ただし、生前に墓石を建立した場合は、建立者名を朱色にしておくのが一般的です。  
 相続税がかからず節税対策にもなります。



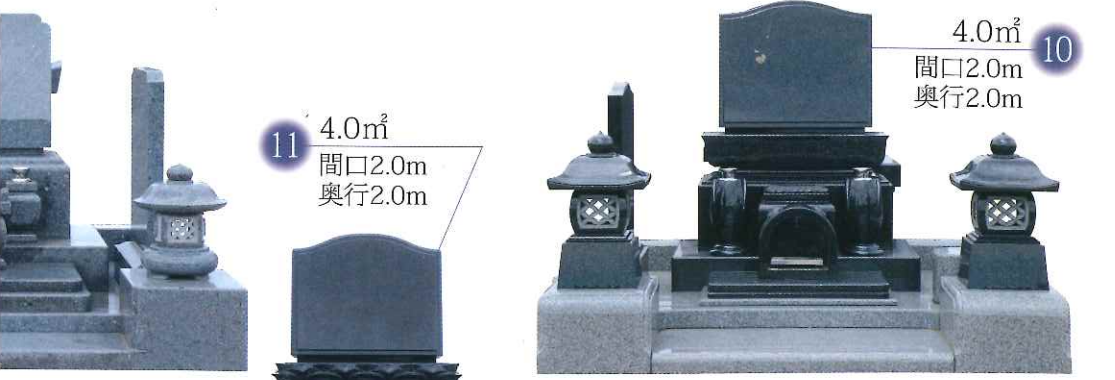
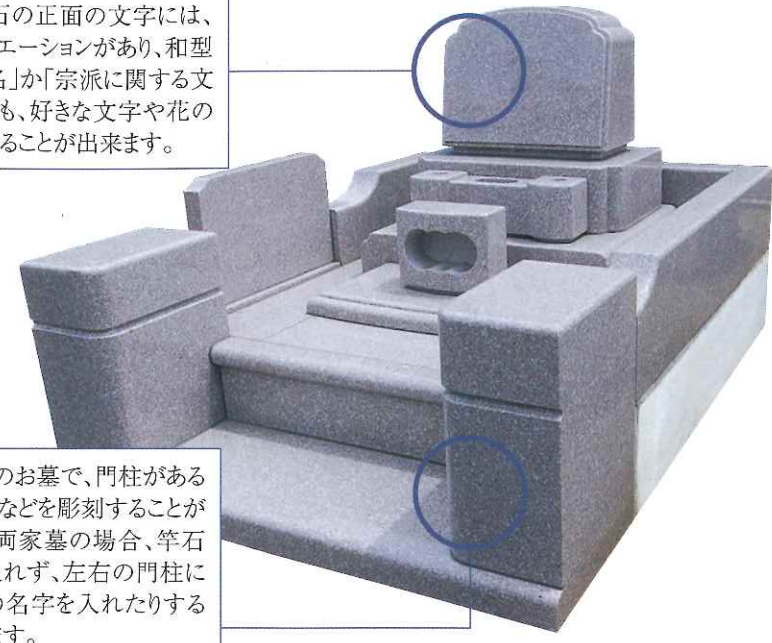
# 洋型



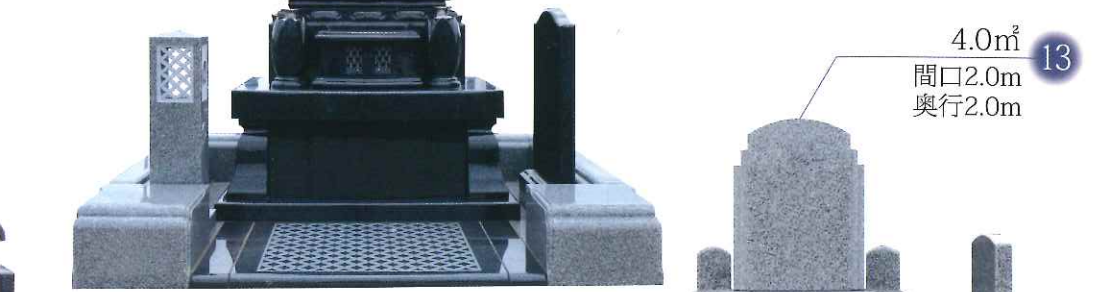
現代的でシンプルなデザインの洋型墓石。  
洋型墓石は高さも低く作られるため、安定感があり、  
視界が開けるため明るい雰囲気を感じるのが特徴です。  
墓石に刻む文字も、故人の好きだった言葉や  
ご家族のお好きな言葉を刻むことも出来ます。

洋型の竿石の正面の文字には、  
様々なバリエーションがあり、和型  
と同じ「家名」か「宗派に関する文  
字」以外にも、好きな文字や花の  
彫刻をいれることが出来ます。

外柵タイプのお墓で、門柱がある  
場合、家名などを彫刻することが  
出来ます。両家墓の場合、竿石  
に家名を入れず、左右の門柱に  
それぞれの名字を入れたりする  
ことも出来ます。



4.0㎡  
間口2.0m  
奥行2.0m 10



4.0㎡  
間口2.0m  
奥行2.0m 11



4.0㎡  
間口2.0m  
奥行2.0m 13



4.0㎡  
間口2.0m  
奥行2.0m 15



5.0㎡  
間口2.0m  
奥行2.5m 16

の？どれくらいお金が必要？  
使用者に代わって  
れる制度です。  
設けているところもあります。  
わりに毎年の管理料を



4.0㎡  
間口1.6m  
奥行2.5m 18



3.0㎡  
間口1.5m  
奥行2.0m 3



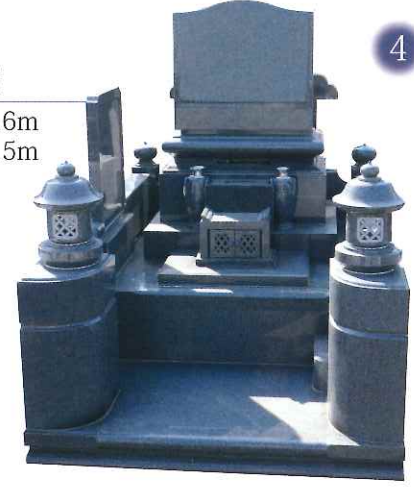
2



1



4.0㎡  
間口2.0m  
奥行2.0m 6



4.0㎡  
間口1.6m  
奥行2.5m 5



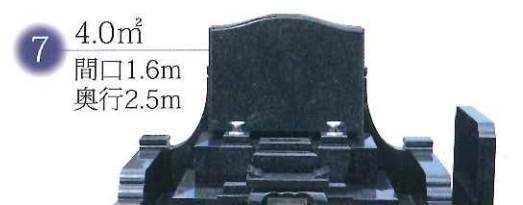
3.0㎡  
間口1.5m  
奥行2.0m 4



4.0㎡  
間口1.6m  
奥行2.5m 9



4.0㎡  
間口1.6m  
奥行2.4m 8



4.0㎡  
間口1.6m  
奥行2.5m 7

# 和型

和型墓石は縦長で俗に三段墓といわれ、縦に長く、背が高いのが特徴です。江戸時代に原型が確立し日本に浸透しました。細部に細工を加えた個性的なものも増えてきています。和型墓石には意味が有り、日本の和型墓石は伝統的な形といえます。

石塔の頭の形にはさまざまなものがあります。一番上に竿石(棹石)次に上台、下台(芝台)をもうける二重台が基本でしたが、最近ではもう一段加え、三重台とする四段墓石が主流となっています。竿石と上台の間に布団台(スリン台)を入れたり、蓮華台を入れた特別型もあります。

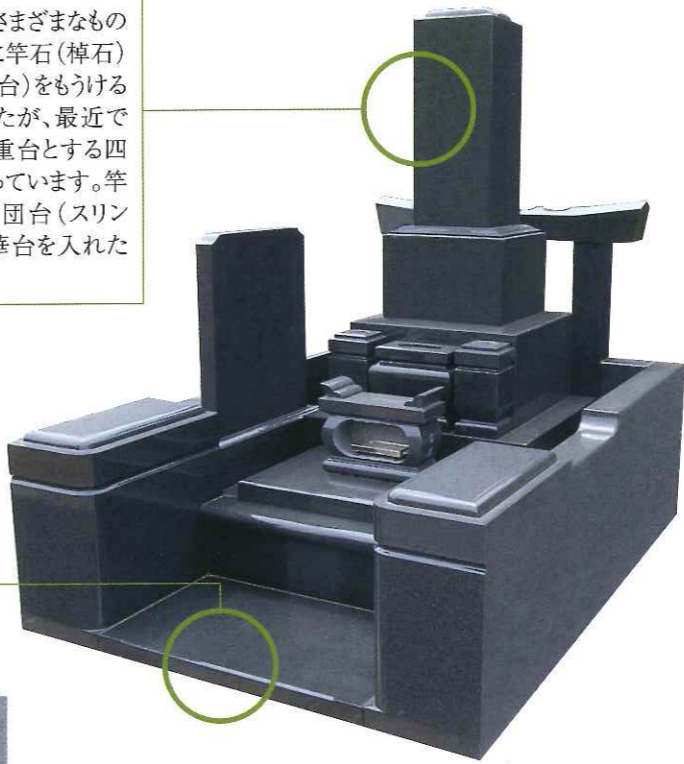
バリアフリーで階段がなく、平らな入り口になっているのでお参りがしやすくなっています。



7 4.0㎡  
石塔：1尺角  
間口1.6m×奥行2.5m



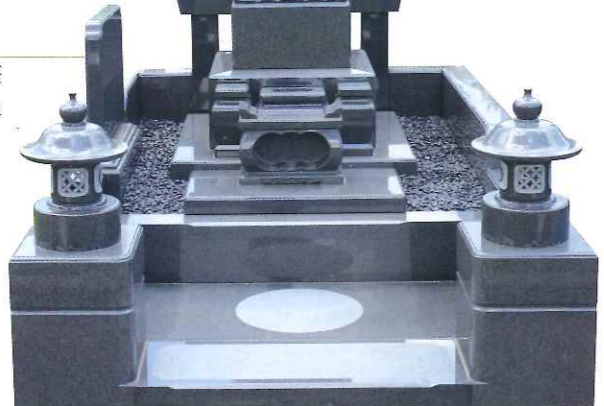
6 4.0㎡  
石塔：上下蓮華  
間口1.6m×奥行2.5m



2 3.0㎡  
石塔：9寸角  
間口1.5m  
×奥行2.0m



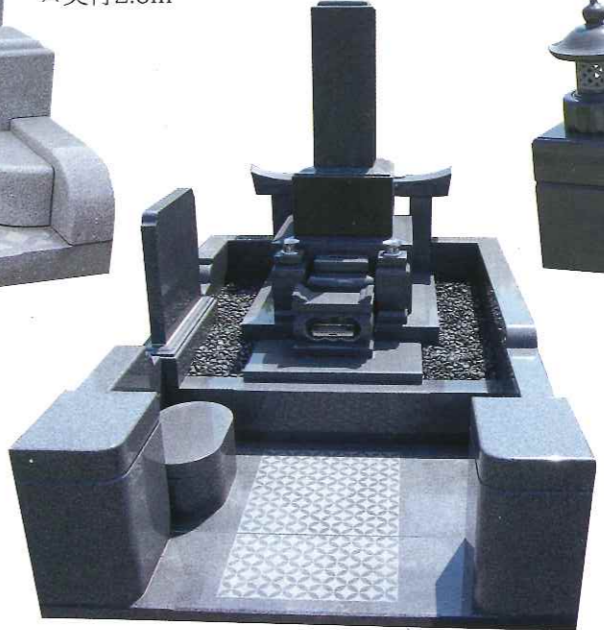
1 4.0㎡  
石塔：9寸角  
間口1.6m×奥行2.4m



8 4.0㎡  
石塔：1尺角上下蓮華  
間口1.6m×奥行2.5m



5 4.0㎡  
石塔：1尺角スリン  
間口2.0m×奥行2.0m



3 4.0㎡  
石塔：1尺角スリン  
間口2.0m×奥行2.0m



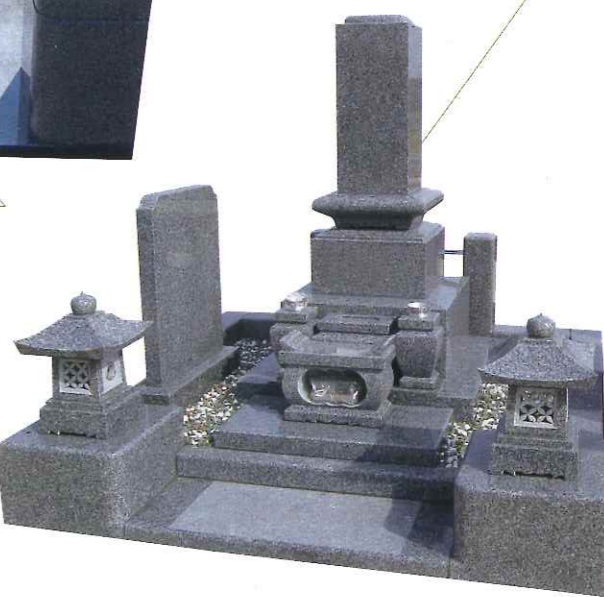
10 4.0㎡  
石塔：1尺角  
上下蓮華  
間口2.0m  
奥行2.0m



9 4.0㎡  
石塔：1尺角スリン  
間口2.0m  
奥行2.0m



4 4.0㎡  
石塔：9寸角  
間口1.6m×奥行2.4m



11 5.0㎡  
石塔：1尺1寸角  
上下蓮華  
間口2.0m  
奥行2.5m

## お墓の豆知識

Q 年忌法要は何年ごとにすればいいの？

年忌法要は、年回法要ともいい、一般に法事と呼ばれているものです。亡くなった翌年が一周忌、その翌年の2年後が三回忌です。三回忌からは亡くなった年も含めて数え、七回忌、十三回忌、十七回忌、二十三回忌、二十七回忌、三十三回忌、五十回忌と続きます。一周忌と三回忌は四十九日法要に次いで大切な法要です。親族を招いて、規模の大きな法要を営みます。一般には三十三回忌か五十回忌をもって、最後の法要の「弔上げ」となり「先祖」の仲間入りをするといわれています。

# 石の種類

えらべる銘石

**真壁小目**  
 広くは墓石材として使用され歴史は鎌倉時代にさかのぼります。

**真壁中目**  
 細かな粒子がつくり上げた、優美な最高級石材のひとつです。変色しないのも特徴で、この石には小目と中目があります。

**稲田**  
 優白色が美しい花崗岩で、高級石碑・高級外柵として使用されています。

**羽黒糠目**  
 均一な構成の石目が特徴です。高級石碑・高級外柵として使用されています。

**庵治**  
 淡い青色に鱗状のかすかな紋様が特徴です。現在は最高級石材です。採石量は近年激減。

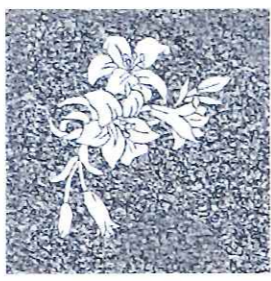
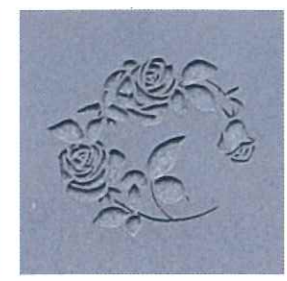
**603**  
 世界で最も産出され、日本でも20年以上前から使われているポピュラーな石で、墓石にもよく使われています。

**623**  
 日本で最も多く使われている「白みかげ石」です。ごまお模様の中に薄桜色の結晶がまざっているのが特徴です。

**614**  
 安価で比較的良質な白みかげ石で日本全国のお墓によく使用されています。623に比べて石目が細かいのが特徴です。

**663**  
 自然の結晶からできた桜みかげと呼ばれるピンク色の石です。女性的なやさしい雰囲気をご希望の方におすすめです。

**山西黒**  
 中国の代表的な「黒みかげ石」です。黒の墓誌板の大半は山西黒で、硬度は非常に硬いのが特徴です。



# 花の彫刻

えらべる彫刻

**草書体**  
 行書体よりも字画に大きな省略があり、文字ごとに独特の省略がされています。

**佐藤家之墓**

**行書体**  
 楷書体よりも少し崩した感じの書体です。筆書きらしい味が出ます。

**佐藤家之墓**

**隷書体**  
 歴史の古い書体です。波を打つような筆跡に特徴があります。

**佐藤家之墓**

**楷書体**  
 現在もっとも一般的に使われている書体です。端正に整った印象になります。

**佐藤家之墓**

一般的な墓石に使われる書体は「楷書体」「隷書体」「行書体」「草書体」の四種類があげられますが、自筆のものや書家に依頼したもので刻めます。

えらべる書体

# 書体

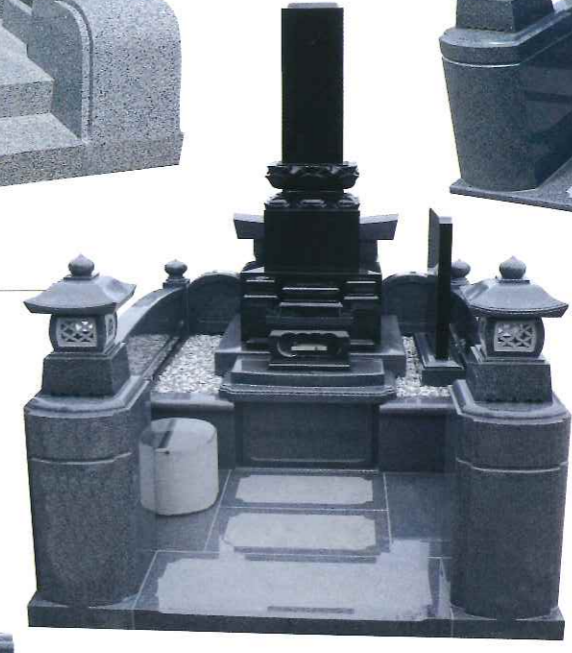


13 5.6㎡  
 石塔：1尺2寸角上下蓮華  
 間口2.0m×奥行2.8m



12 5.6㎡  
 石塔：1尺1寸角上下蓮華  
 間口2.0m×奥行2.8m

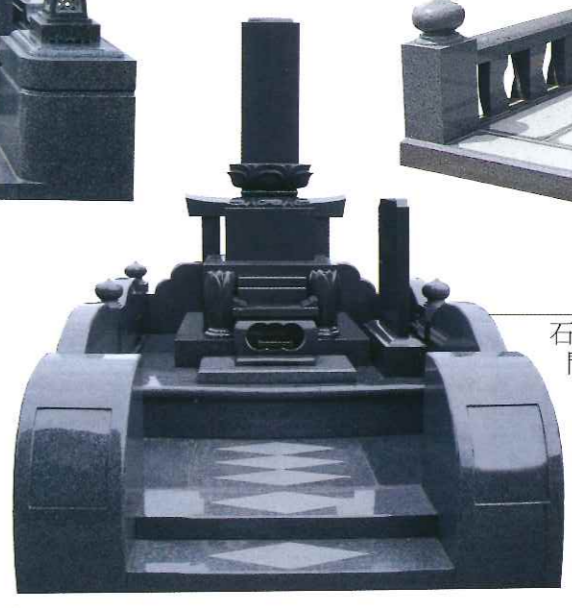
14 6.0㎡  
 石塔：1尺1寸上下蓮華  
 間口2.0m×奥行3.0m



15 5.6㎡  
 石塔：1尺角上下蓮華  
 1尺玉五輪塔  
 間口2.0m×奥行2.8m



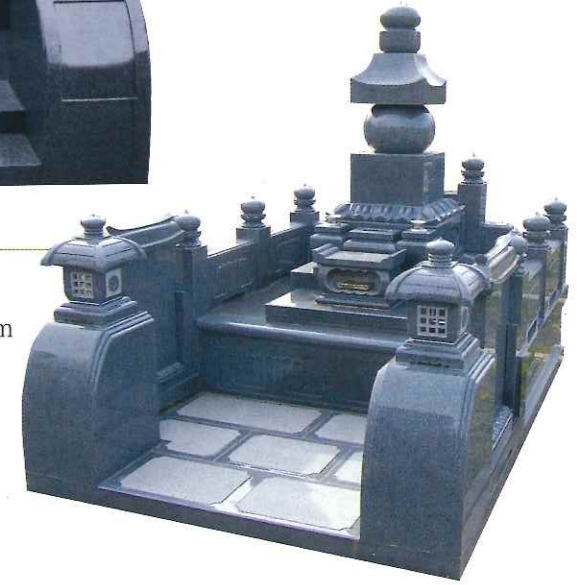
16 5.0㎡  
 石塔：1尺1寸角スリン  
 間口2.0m×奥行2.5m



17 6.0㎡  
 石塔：1尺1寸上下蓮華  
 間口2.0m×奥行3.0m



18 6.0㎡  
 石塔：1尺3寸玉  
 五輪塔  
 間口2.0m×奥行3.0m



19 6.0㎡  
 石塔：1尺1寸角  
 間口1.9m×奥行2.9m

# お墓の付属品

## 燈籠



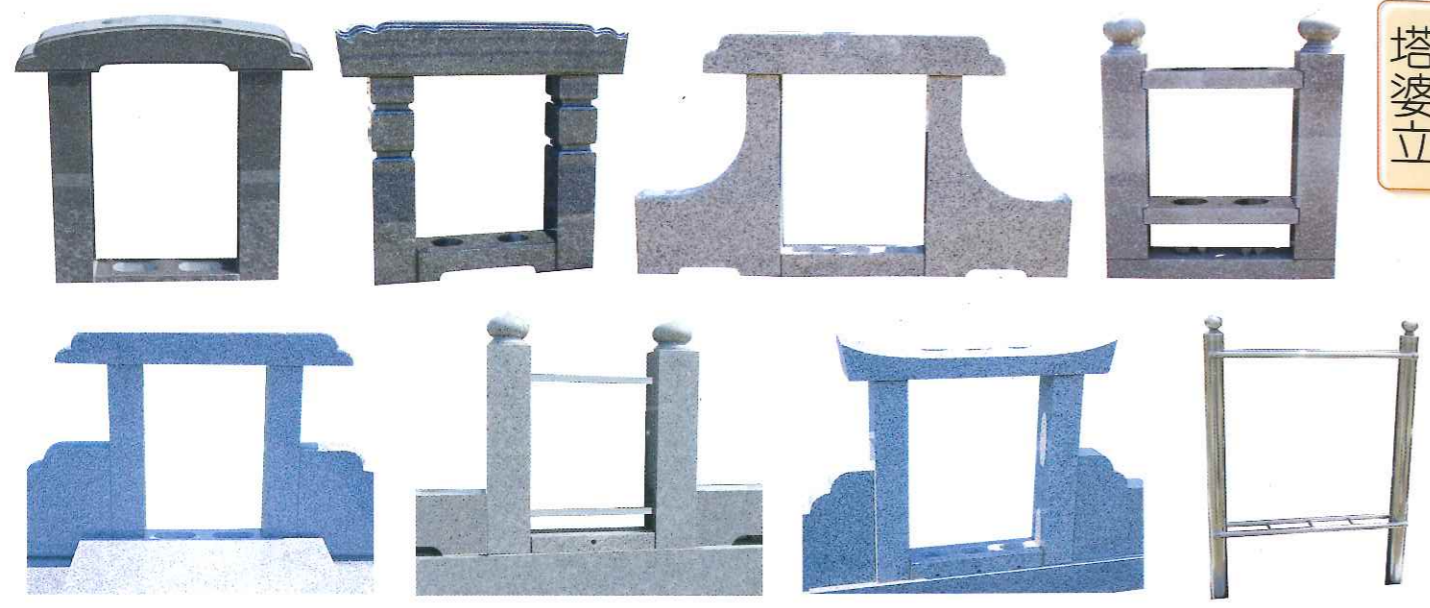
丸墓前燈籠

角墓前燈籠

大名型高級角墓前燈籠

高級角墓前燈籠

## 塔婆立



## 墓誌



木瓜加工(もっこう)    R加工    香箱加工    箱型    下駄足型

## 香炉



くし型香炉

屋根香炉

経机香炉

角香炉

扉付香炉

扉付香炉

## 花立



## 物置台



丸仏地藏

舟形地藏

## 地藏尊

## 玉砂利



五色玉石

五色玉石

五色玉石

白玉石

黄金石

黒みがき

## 灯籠

その他の石製品



丸雪見

六角雪見

柚の木

平太閤

蘭溪

勤修寺

奥之院

太閤

# お墓の構成



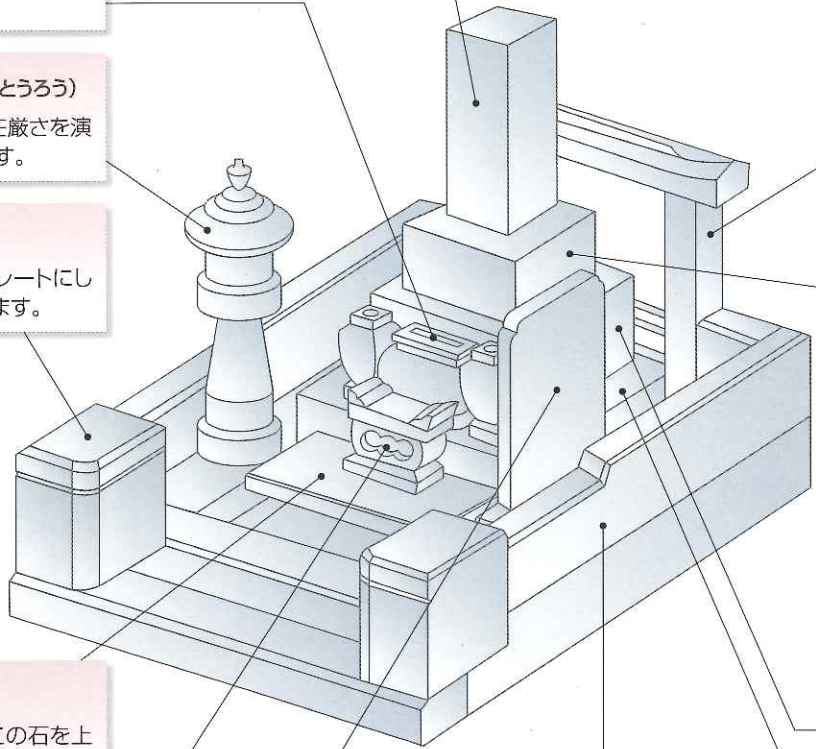
**水鉢・花立(みずばち・はなたて)**  
中央が水鉢、左右一対が花立てです。水鉢は死者と墓参者を結ぶ「いのちの水」をたたえるものです。

**墓前灯籠(ぼぜんとうろう)**  
死者の供養や墓所の荘厳さを演出するために設置します。

**親柱(おやばしら)**  
家紋や区画番号をプレートにしてはめこむこともあります。

**竿石(さおいし)**  
埋葬した目印として建てる石の墓標で、墓石とも言います。

**塔婆立(とうばたて)**  
納骨や年忌法要のとき、これに卒塔婆を立てます。外柵に組み込む場合もあります。



**拝石(はいせき)**  
下にカロートがあり、この石を上げて骨壺をいれます。カロートの開閉部あたりに、その蓋を兼ねます。

**香炉(こうろ)**  
線香を供なえるためのもの。線香をくり抜き部分に寝かせます。このほか、線香を立てるタイプのものであり、香立てと言います。

**墓誌(ぼし)**  
戒名・死亡年月日・享年・俗名を刻む石です。葬った順に右側より刻んでゆきます。単独墓では、故人の作った詩や楽譜を彫刻する場合もあります。

**外柵(がいさく)**  
墓所の境界をはっきりさせるためのもので、いくつかの部位で構成されています。

**上台(じょうだい)**  
「人」「動産(事業・金銭)」を表していると言われています。

**中台(ちゅうだい)**  
「地」「不動産(財産・家)」を表していると言われています。

**芝台(しばだい)**  
墓石全体の偉容を高めます。また、納骨棺(カロート)の保護、香炉・花立ての置き台となります。